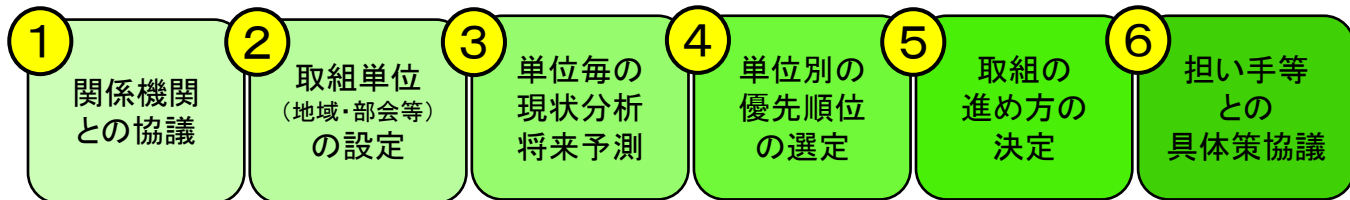


次世代総点検運動キックオフ会議を開催しました(5/11)

令和4年5月11日に、次世代総点検運動キックオフ会議を開催しました。JA、県・市町行政、県農業会議が出席し、次世代総点検運動の具体的な進め方を共有しました。

次世代総点検運動の進め方イメージ



各JAでは、4関係機関と連携して水田農業のエリアや部会・産地ごとに将来予測を行い、取り組みの進め方を決め、具体的な協議に入るためには、まず関係機関との協議を進めていかななくてはなりません。

昨年度より各JAにて進めていただいているところですが、キックオフ会議を行ったことを契機に、今年度の協議につき、まずは1回目の実施をお願いします！

協議においては、営農戦略室JA担当も参画し進行をサポートさせていただきますので、ぜひよろしく願いいたします。

花き新規栽培説明会を開催します！

【金沢会場】令和4年6月22日(水)10:00～ @JA石川教育センター

【能登会場】令和4年6月29日(水)10:00～ @JA能登わかば本店

特に集落営農組織や水稻生産者で、水稻育苗ハウスの有効活用や、冬場の空ハウス活用に興味を持つ生産者はいませんか？さまざまな担い手農家が栽培をはじめています。花き栽培とはどのようなものなのか知っていただく機会となっておりますので、積極的な参加よびかけをお願いいたします。詳細については、別添チラシをご参照ください。



切り花葉ぼたん

エアリーフローラ

重点推進品目である

★エアリーフローラ

★切り花葉ぼたん について説明します

←昨年度の花き新規栽培説明会の様子

鳥獣被害対策と狩猟免許試験について紹介します！

イノシシ等による鳥獣被害はどの地域でも農家の悩みの種になっていますが、実際にどれだけの被害が出ているかご存知でしょうか？

石川県の調査によると、イノシシによるものだけで年間4,000万円相当の被害が出ているとのことです。お金の面もそうですが、丹精込めて育てた作物が野生動物によって荒らされるというのは、精神的にも辛いものです。

県内のJAでは、地区別協議会において行政と連携し、防護柵の設置等の支援を行ってきましたが、今後はJAの営農担当者が鳥獣被害防止に関する知識を高め、農業者を更に支援できる体制づくりが必要です。

そこで、営農戦略室では今年度より鳥獣被害防止に関する知識を高めることを目的に、「狩猟免許」の試験受験につき、助成をうこととしています。

集落・地域ぐるみでの被害防止対策に、JAとして関わりを強化していくためにも、営農担当部署で1名以上が狩猟免許を取得し、正しい知識を身につけましょう。

試験の流れ

項目	内容
①事前講習会の受講	(試験1～2週間前に開催) 石川県猟友会の講習会に参加し、知識試験と技能試験に関する事項を学ぶ(テキスト代3,000円)。
②試験受験	受験料:5,200円⇒ 営農戦略室全額助成 ①知識試験(鳥獣保護管理、狩猟に関する法律等) ②適性試験(視力、聴力等) ③技能試験(猟具の取り扱いについて)※実技試験

～6月の予定～

日時	内容
6月 6日(月) 9:00～	GH農場評価員養成講習(基礎講習会 6・7日、実践講習会 9・10日)
6月 9日(水) 10:30～	TAC管理者会議
6月10日(金) 13:30～	花き新進指導員研修
6月10日(金) 13:30～	白ねぎWG
6月15日(水) 13:30～	ういずOne研究会(生育診断研修)
6月22日(水) 9:30～	第1回 農業経営指導者研修会
6月22日(水)	花き新規栽培希望者向け説明会
6月24日(金) 9:00～	無料職業紹介事業JA連絡会
6月28日(火) 10:30～	TAC担当者会議(加賀地区 28日、金沢地区 29日、能登地区 調整中)
6月29日(水) 13:30～	石川県GAP推進協議会総会
6月29日(水) 14:00～	JAグループ石川GAP担当者連絡会

【お問い合わせ先】 JAグループ石川営農戦略室 山本
TEL: 076-240-5051 FAX: 076-240-9120